

「侍ジャパン」優勝おめでとう

昨年の11月末にカタールで行われたサッカーワールドカップで日本代表がドイツ、スペインを撃破した「ジャイアントキリング」の余韻が冷めやらぬうちに6年ぶりに第5回ワールド・ベースボール・クラシック（WBC）が開催され、野球日本代表「侍ジャパン」は、決勝で米国代表を破り、悲願の世界一奪回を果たしました。

普段、野球を観ることはほとんどありませんが、準決勝のメキシコ戦は祝日であったこともあり、最初から最後まで食い入るように観戦していました。代表戦は選手の気迫や想いが溢れ、一球にかける感情が普段と違い、妙な緊迫感がありました。選手は一丸となって勝利を目指しつつ、最高の舞台で野球ができる喜びを感じ、「野球少年」のような笑顔が印象的でした。本当に観ていて面白かった。

コロナも落ち着いてきて、ようやく声出し応援もできるようになってきたこともあるのか、日本を前向きにしてくれるキッカケになっているように感じました。

人が最大限に能力を発揮しようとしている姿は美しく、観ている人を興奮させてくれると改めて実感しました。筋書きのないドラマにとっても感動しました。（2023年4月）

